

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

赤潮プランクトン調査の結果、魚類に有害なカレニア ミキモトイ及びシャトネラ属が最大でそれぞれ18及び1細胞/mL確認されました。今後とも、海色等には十分注意してください。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大で4細胞/mL確認されました。

※（本日は、海水1mLでプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (9:30～11:00) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア ミキモトイ	シャトネラ属	ギムノディニウ ム カタネータム
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	*1	*3
藻津 下図① 9:46 透明度:7.0m	0	28.5	32.6	8.12	-	-	-	-
	5	27.1	33.4	8.50	0	1	1	0
	10	25.4	33.7	7.74	-	-	-	-
	15	24.3	33.7	6.61	0	18	0	0
宿毛湾中央 下図② 9:56 透明度:8.0m	0	28.3	32.7	7.75	0	0	1	0
	5	26.3	33.6	8.59	0	0	0	0
	10	25.0	33.7	7.51	0	0	1	0
シラハエ 下図③ 10:03 透明度:10.0m	0	29.2	30.0	7.30	0	0	0	0
	5	25.7	33.7	7.44	0	0	1	0
	10	24.3	33.8	6.80	0	0	0	0
狸々箸 下図④ 10:12 透明度:6.0m	0	28.1	33.0	7.77	0	0	0	0
	5	26.1	33.6	7.46	0	1	0	0
	10	23.8	33.9	6.92	0	2	0	0
栄喜 下図⑤ 10:19	0	29.5	30.7	7.09	-	-	-	-
	5	25.0	33.8	7.06	-	-	-	-
	10	24.3	33.8	6.93	0	1	0	0

\*1：魚類を死滅させるおそれがある種

(細胞/mL)

\*3：麻痺性貝毒の原因種

調査時間 (9:30~11:00)	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア ミキモトイ	シャトネラ属	ギムノディニウ ム カタナータム
採集地点	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	*1	*3
青瀬山 下図⑥ 10:24	0	28.9	32.2	6.89	-	-	-	-
	5	25.5	33.7	7.54	-	-	-	-
	10	23.7	33.9	7.05	0	1	0	4
ヒロウラ 下図⑦ 10:46 透明度:6.0m	0	28.2	32.8	7.88	0	0	0	0
	5	25.2	33.7	7.46	0	0	1	0
	10	23.6	33.9	6.71	0	0	0	0

\*1: 魚類を死滅させるおそれがある種

(細胞/mL)

\*3: 麻痺性貝毒の原因種

※ 魚類を死滅させるおそれがある種の注意報及び警報値

	注意報	警報	数値の参考県
コクロディニウム ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府
カレニア ミキモトイ	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府
シャトネラ属	10 細胞/mL	100 細胞/mL	大阪府

〈下図〉

